

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
令和6年度 第2回 契約監視委員会 議事概要

1. 日時

令和7年6月5日（木）14:00～15:45

2. 場所

日本医療研究開発機構 20階 205会議室

3. 出席者

井上委員長、関根委員、稲葉委員、白山委員

4. 説明者

財務部長、財務部 調達課長及び各契約担当者、調達要求部署担当者

5. 議事概要

契約監視委員会規則第5条第2項の規定に基づき委員の2分の1以上（5名中4名）の出席により、本委員会は成立した。

議事（1）個別契約案件の審議について

令和6年10月から令和7年3月までの契約案件の中から、選定基準に基づき、一者応札となった一般競争入札案件2件及び競争入札に掛けたものの不落随意契約となった案件1件について、説明者から契約内容等の説明を受け、点検審議を行った。

委員からは、一者応札を回避するため、システム改修と事務手続き支援など異なる業務を統合した契約については、時代の変化を踏まえ、業務ごとに分割発注することも検討したほうがよいこと、他方、業務に特殊性があり分割発注すると、逆に応札者が限られる場合には留意が必要であること、また参加者が多数見込める案件では、大手事業者に限らないよう、幅広く声かけするなどの工夫も必要であること等の意見が出され、これらの意見を踏まえ、質疑応答が活発に行われた結果、今回の審議で取り上げられた契約については特に問題はないものと認められた。

議事（2）調達等合理化計画について

令和6年度調達等合理化計画自己評価結果及び令和7年度調達等合理化計画（案）について説明者から説明を受け、点検を行った。説明者との間で質疑応答の後、双方とも原案のとおり承認された。

6. その他

次回の委員会は、令和7年12月に開催を予定することとし、詳細については後日調整することとした。

以上